垂水市職員採用ガイド

令和８年度版

豊かな食と自然を未来へつなぎ
みんなでつくる　笑顔あふれるまち　垂水市

将来の創り手である子どもの意見を反映するため、市内小・中学校で総合的な学習の時間を活用して、まちのありたい姿や将来像について考え、標語として提出してもらいました。このような取組を通じ、児童・生徒にもわかりやすい言葉を用い、まちの将来像を定めました。

垂水市はこの将来像の実現を目指し、まちづくりに取り組んでいきます。

まちづくりの視点（基本理念）

将来像を実現するためには、本市に携わる多様な主体が協働し、次の４つの視点で、まちづくりに取り組む必要があります。

地域の宝物
地域資源を積極的に活用します

市民主体
自ら考え共に行動します

次世代人材育成
地域“愛”を育みます

安心・安全
みんなで支え合います

まちづくりの進め方

まちづくりの目標を達成していくためには、次の３つの方策に基づき、まちづくりを進めていきます。

1　**市民と行政の協働によるまちづくり**
市民が主体となる地域活動を支援し、活動取組や人材の育成、活動拠点の充実を図ります。

2　**健全で安定した行政運営の推進**
市民への説明責任を果たすとともに、コスト縮減に努め、行財政改革を推進します。

3　**隣接市等との広域連携の推進**
隣接市や関係機関等との連携を強化し、効果的に市民生活の利便性向上等を図ります。

４つの基本目標及び基本的方針

地方に仕事をつくる

基本目標１　多様な働き方を推進する

基本的方針１　地域の特性に応じた産業の振興
基本的方針２　安心して働ける環境の実現
(1)　地域産業の担い手の確保・育成
(2)　新たな雇用の創出

人の流れをつくる

基本目標２　人の流れをつくる

基本的方針１　垂水市への移住定住の推進
(1)　移住定住の推進
(2)　若者の就学・就業による垂水市への定着の推進
基本的方針２　魅力的な観光資源を生かした多様な交流の推進

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

基本目標３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる

基本的方針１　結婚・出産・子育てしやすい環境の整備
(1)　結婚、出産、子育ての支援
(2)　仕事と子育ての両立
基本的方針２　教育環境の充実

魅力的な地域をつくる

基本目標４　魅力的な地域をつくる

基本的方針１　広域連携の推進
基本的方針２　活力を生み、安心な生活を実現する環境の確保
(1)　質の高い暮らしのためのまちの機能の充実
(2)　地域資源を生かした個性あふれる地域の形成
(3)　安心して暮らすことができるまちづくり

人事・研修

求める職員像　※ 垂水市人材育成方針

市民の視点で考え、共に行動する職員

- 市民に理解と納得が得られる説明ができる職員
- 市民と積極的に意見交換をし、協働して課題に取り組む職員
- 職場のチームワークを高め、「報告・連絡・相談」を基本に組織として連携し、市民のニーズにに応えられる職員

目的意識を持ち、創造と改革に挑戦する職員

- チャレンジ精神を持ち、率先して行動する職員
- 豊かな発想力と政策形成能力を持った職員
- 課題の解決に向けてリーダーシップの取れる職員

経営感覚とプロ意識を持ち、主体的に行動する職員

- 仕事の効率性や費用対効果を意識する職員
- 法令の知識・情報を十分に有し、さらに自己啓発に努める職員
- 広く、また将来的な視点から物事を考えることができる職員

人材育成

多くの経験と広い視野を持った職員を育成するため、概ね３年を目安として人事異動（職場のローテーション）を行います。
また、行政課題や多様化する住民ニーズに対応するため、経験年数や従事する業務に応じた職員研修を実施し、職員のスキルアップを図っています。

○　採用後の昇任イメージ（一般事務職の場合）

主事補 → 主事級 → 主査級 → 係長級 → 課長補佐級 → 課長級

１　階層別研修

新規採用職員研修(１年目)、一般職員基礎研修(3～5年目)、一般職員研修(７～９年目)、新任係長研修、課長補佐級研修、課長級研修　※ 鹿児島県自治研修センターで受講

２　特別研修

市町村アカデミー、鹿児島県自治研修センターにおける各専門分野の研修、消防職の消防学校等

３　庁内研修

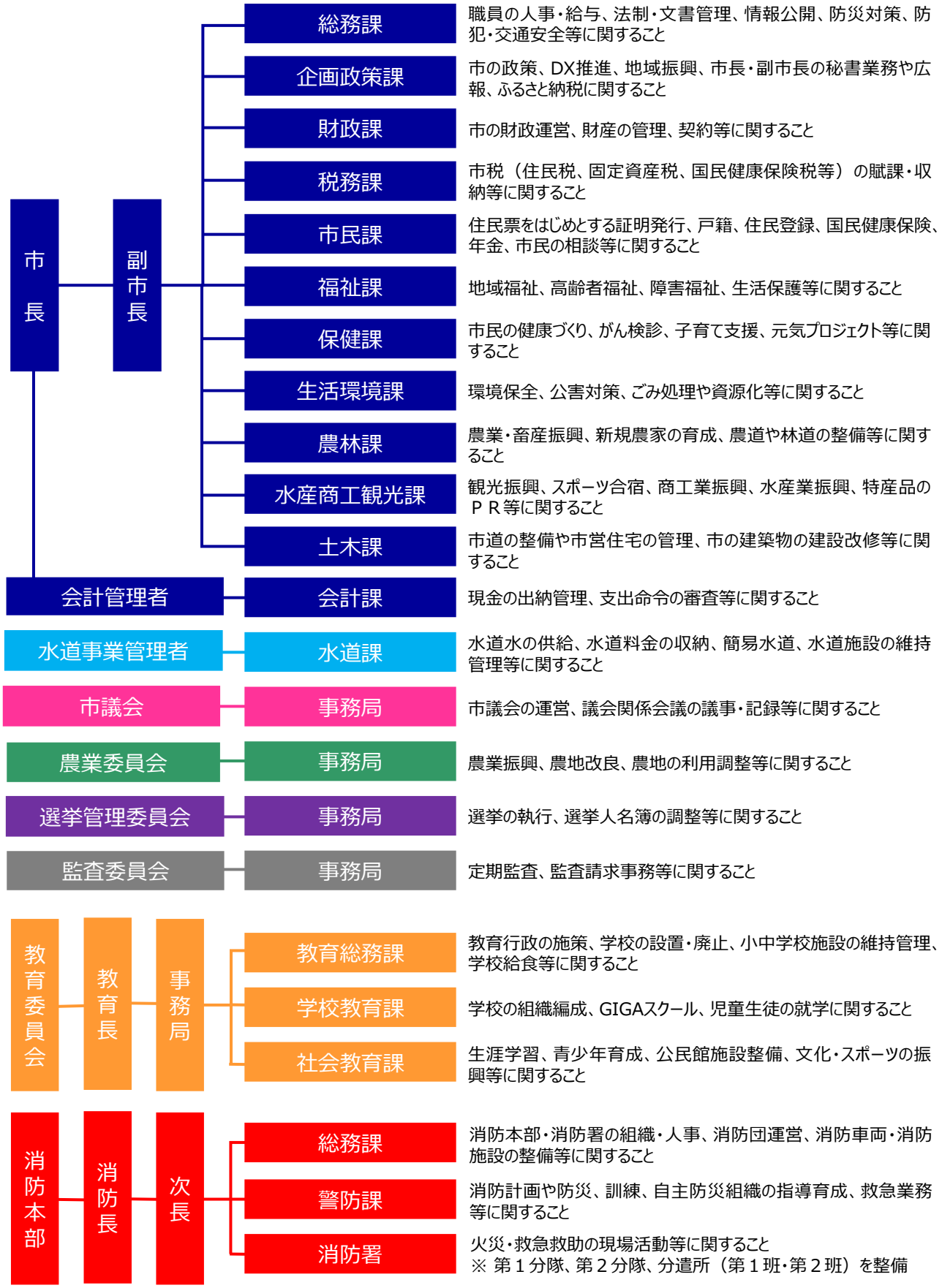
公務員倫理や法制執務、接遇など、年に１～２回、テーマを決めて実施
新規採用職員には、入庁直後の新人研修のほか、パソコン基礎研修やメンタルヘルス研修を実施

４　研修派遣・出向

鹿児島県等への研修派遣、鹿児島県後期高齢者広域連合や大隅広域事務組合等への出向

垂水市の組織

※ 令和8年4月1日現在 【職員数(再任用含む) 244人、会計年度任用職員(非常勤) 190人】



勤務条件

給与

区　分	初任給	諸　手　当
大学卒	225,600円	① 扶養手当 子：13,000円　等 ② 住居手当（借家・借間居住者） 最高28,000円 ③ 通勤手当（片道2キロ以上の距離に応じて支給） 3,200～18,400円 ④ 期末・勤勉手当 ６月期：月給2.325月分　12月期分：月給2.325月分 ⑤ 時間外手当等、その他手当を各要件に応じて支給
短大卒	213,100円	
高校卒	200,300円	

※　この金額は令和8年4月現在のもので、条例改正等により変動する場合があります。
※　職務経験がある場合はこの金額に加算されます。

勤務日・勤務時間

月曜日から金曜日　午前８時30分～午後５時15分（休憩時間 12時00分～13時00分）

※　配属先や市のイベント等により土日祝日に勤務する場合があります。
※　時期によっては、時間外勤務を要する場合があります。

休日

土曜日、日曜日、祝日、年末年始

休暇・休業制度

“ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）”の実現に向けて休暇・休業制度を整備し、職員が働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。

【主な休暇・休業制度】

休暇等	概　　要
年次有給休暇	年20日（採用された年は15日）　※ 翌年への繰越あり
夏季休暇	６月から10月までの間に３日
結婚休暇	結婚の日の５日前から結婚の日後６月を経過するまでの間に連続５日以内
産前産後休暇	出産前８週、出産後８週
配偶者出産休暇	出産予定日の１月前から出産後２週間を経過するまでの間に２日以内
育児参加休暇	妻の出産予定日の８週間前から出産後１年を経過するまでの間に５日以内
育児休業	３歳の誕生日の前日まで
育児部分休業	小学校入学まで、１日30分単位で２時間を超えない範囲　※ 給与減額あり
子の看護休暇	中学校入学まで、子1人であれば年5日、２人以上であれば年10日

先輩職員の声

一般事務職

水産商工観光課
永山　貴丸　（平成25年度入庁）

● 仕事内容

垂水市における企業の稼ぐ力向上のため、事業者の開業や販路拡大等の支援、日本航空株式会社様等との連携事業、道の駅の活性化、夏祭りや産業祭の運営等、産業振興の業務に従事しています。

● 仕事のやりがい・魅力は？

PRした特産品を気に入っていただいたり、イベントで楽しまれている家族を目にしたときは、とても元気をもらえます。私自身、民間企業での勤務経験がありますが、市役所は部署で業務の分野が大きく異なるため、多様な仕事を幅広く経験できることも、魅力の一つだと感じています。

● 県庁への派遣の感想は？

県新産業創出室での勤務により、施策は、マーケティングの考え方に基づき、差別化を図った独自性のある事業展開によって成功につながると学び、とても貴重な経験となりました。また、県職員や大隅自治体職員等によるコミュニティを立ち上げ、現在もつながる自治体を超えた仲間を得ることができました。

● 未来の仲間へのメッセージ

大規模ではない自治体だからこそ、幅広い業務に携わり、アイデアを施策に反映できる機会も多く、気心の知れた仲間たちと働ける環境は、とても充実していると感じています。困ったときは支え合い、ともに汗を流しながら、垂水に暮らす人々のため、一緒に働ける日が来ることを願っています。

一般事務職

社会教育課
福永　幸代　（平成28年度入庁）

● 仕事内容

主に生涯学習に関わる各種企画や運営、青少年育成に関する業務、垂水おもてなし隊に関する業務を担当しており、幅広い世代の市民の皆様が生きがいを持ち、成長できる取り組みを行っております。

● 仕事のやりがい・魅力は？

社会教育課では、色々な取り組みを通して子どもから高齢者の方々まで幅広い世代の方々と接することができます。また、各種イベントを企画・運営する中で、参加者に「楽しかった」や「ありがとう」といった言葉をかけていただけることが多く、頑張って取り組んでよかったなと思えることが魅力だと思います。

● 仕事と子育ての両立は？

子どもは急に体調を崩すことも多く、急な休みをもらうことも多いですが、周りの職員の方々にサポートしてもらえるので、働きやすい職場だと感じています。
また、病気の時だけでなく、子どもの行事等への参加においても積極的に参加でき、ワークライフバランスがとれていると思います。

● 未来の仲間へのメッセージ

市役所の業務は多岐にわたるものが多く、初めは戸惑うこともあるかと思いますが、色々な経験を積むことができるので、自分自身のスキルアップに繋がります。
垂水市役所は職員同士のコミュニケーションも取りやすく、アットホームな職場だと思いますので、ぜひ皆さんと一緒に働けると嬉しいです！

一般事務職

市民課
坂元　陽祐　（平成30年度入庁）

● 仕事内容

主に戸籍に関する業務、その他住民票などの発行、マイナンバー関連、窓口全般の業務を行い、市民の方が気軽に来れるような環境づくりを行っています。

● 仕事のやりがい・魅力は？

戸籍の仕組みは複雑なものも多く、他部署の業務でも活用することもあり、担当として携わることで、どの部署に異動しても役立つ知識を得ることができます。また、市民課は、住民票の発行やマイナンバーカード申請など、市民に直結した業務が多く、窓口で感謝の言葉をいただくことも多くあり、やりがいを感じます。

● 職場の雰囲気は？

業務の中には、1人では解決できない困難な案件が出てくることもありますが、その際には近くに気軽に相談できる上司や先輩がいるため、安心して仕事に取り組むことができます。また、休憩時間など仕事以外の話もしやすく、和やかな雰囲気が作られ、過度に緊張することなく楽しく業務を行うことができます。

● 未来の仲間へのメッセージ

市役所に入庁すると、様々な部署で仕事をし、それぞれの特色を生かし市政運営を行うことで、多くの知識、経験を積むことができ自分自身も成長することができます。皆様と垂水市発展のために仕事ができることを楽しみにしています！！

保健師

福祉課
平嶺　絵里加　（平成29年度入庁）

● 仕事内容

住み慣れた地域で生活できるようそれぞれのライフステージにおける健康課題を抽出したり、関係機関と連携を図りながら事業展開をし、市民の皆さんの相談を受けたり、健康づくりのサポートを行っています。

● 仕事のやりがい・魅力は？

「たるみず元気プロジェクト」は垂水市に独自の事業でとても魅力があります。また、乳幼児期に関わった子ども達の成長に嬉しさや驚きがあり、健康づくりに取り組む高齢者の活力に、私自身も元気をもらえるためやりがいを感じます。

●仕事と子育ての両立は？

周りの職員の協力があるため、子育てしながら働きやすい職場です。自分１人で解決することが困難なことも、周りがフォローしてくれるので、ワークライフバランスを保ちながら、充実した毎日を過ごしています。

● 未来の仲間へのメッセージ

垂水市役所には、仕事に対する姿勢や気配りの面などで自分の目標になる先輩・上司がたくさんおり、一緒に働くことで自分自身の成長にもつながります。
垂水市の職員を目指している皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。

土木技師

土木課
八重尾　祥太　（令和６年度入庁）

● 仕事内容

道路・河川・橋梁・公園などの社会インフラに関する維持管理や災害復旧の設計業務を担当しています。また、交通安全対策について、住民からの要望対応や現地立会を行い、地域の安全性・利便性向上に向けた業務にも従事しています。

● 仕事のやりがい・魅力は？

いつ起きるか分からない災害に備え、知識や技術を磨きながら業務に取り組んでいます。知識や経験をに活かし、地域の安全対策や災害復旧に貢献できたときに、大きなやりがいを感じます。1つ1つの業務の積み重ねが、市民の暮らしを守り、地域インフラを支えていることを実感できる点がこの仕事の魅力です。

● 職場の雰囲気は？

業務の中には、自分1人では解決が難しい場面もありますが、その際には上司や先輩がしっかりフォローしてくださるため、安心して業務に取り組むことができます。また、ワークライフバランスも保ちやすく、日々充実した環境で働いています。部署内も明るく、気軽に相談やコミュニケーションが取りやすい雰囲気です。

● 未来の仲間へのメッセージ

垂水市もいつ大きな災害に直面するかわかりません。だからこそ、日々の設計や工事1つ1つが将来の安全・安心に繋がっていると感じています。
現場を見つめる視点と、先を見据える視点の両方を大切にしながら、地域のインフラを支える仕事に一緒に取り組めることを楽しみにしています。

消防職

消防本部
神野　聖斗　（令和３年度入庁）

● 仕事内容

救急救命士として市民の方が病気や怪我になったときに病院へ搬送することが主な仕事です。火災・救助などの災害への出動、器具や車両の点検、119番通報などの受信、避難訓練や救急講習の指導、消防事務などがあります。

● 仕事のやりがい・魅力は？

日々の訓練や過酷な災害現場など厳しい場面がいくつもありますが、その努力や経験を通して人として成長することができ、その成果が市民の命や財産を守ることにつながってくることが消防という仕事の魅力であると感じます。

● 職場の雰囲気は？

災害現場や訓練では、厳しい指導や指摘を受けることもありますが、24時間を上司や先輩と共に過ごす交替制の勤務で、家族のように何でも相談しやすい職場環境です。様々な知識・経験を積んだ頼りになる先輩方に囲まれてとても心強く感じています。

● 未来の仲間へのメッセージ

垂水市をより安心して暮らせる「まち」にするために、職員一人一人が日々の業務に取り組んでいます。様々な思いや経験を共有できる仲間と共に一緒に働いてみませんか。

過去５年の採用試験実績

試験区分	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和７年度	
	受験者（人）	最終合格者（人）	受験者（人）	最終合格者（人）	受験者（人）	最終合格者（人）	受験者（人）	最終合格者（人）	受験者（人）	最終合格者（人）
一般事務職	29	6	14	3	27	9	21	6	39	8
土木技師	—	—	3	1	1	1	—	—	—	—
建築技師	—	—	—	—	—	—	—	—	1	0
農業技師	—	—	10	1	—	—	—	—	0	0
保健師	3	3	—	—	0	0	1	1	1	1
管理栄養士	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
文化財専門員	—	—	—	—	4	1	—	—	—	—
消防職	3	1	4	2	3	1	5	1	15	4

職員採用に関するQ&A

Q１　採用試験の実施予定はいつ頃わかりますか？

定例試験については、第１次試験実施日の約２か月前に、垂水市ホームページ等でお知らせします。
※ 第１次試験の実施が９月中旬の場合、７月上旬にお知らせします。

Q２　採用試験の申込書はどこで入手できますか？

試験実施が公表されてから、垂水市ホームページでダウンロードできるほか、垂水市総務課（消防職は垂水市消防本部総務課）で配布します。

Q３　過去の試験問題は公開されていますか？

試験問題は、外部機関から提供を受けていることもあり公開しておりません。

Q４　職員用住宅はありますか？

職員用住宅はありません。住居の変更が必要な場合は、各自で早めに準備してください。

Q5　採用後の配属先はいつわかりますか？

配属先は初登庁日（採用初日）にお知らせします。

Q6　勤務地が垂水市外になることはありますか？

外部機関への出向や研修派遣により、勤務地が垂水市外になることがあります。ただし、採用初年度からの出向や研修派遣はありません。

【問い合わせ先】

垂水市役所　総務課人事行政係
〒891-2192　鹿児島県垂水市上町１１４番地
電話　0994-32-1111（内線224）
※　募集や試験の最新情報は、垂水市ホームページをご覧ください。

職員採用サイト